

小平さんかわら版

発行編集部

大塚川平事務所

〒052-1511 1954

kouheichu_kawara@

皆さん、こんにちわ。第四十三回総選挙も終わり、また国会論戦が始まります。与野党とも、選挙戦で主張していたことを踏まえて、責任ある対応をしなければなりません。有権者の皆さんも、とくに政権側の与党の「その後の行動」をチェックして、次回の総選挙の投票行動に反映して頂く必要があります。ウソをついたり、無責任な対応をするようであれば、次の選挙で政権交代をさせることが必要です。日本の政治を良くするためにはそれしかありません。

年金改革の行方

さて、最も重要な当面の争点は年金改革です。総選挙の際には菅民主党が「新しい年金制度をつくる」と主張していたのに対し、小泉自民党は「選挙後によく検討する」というスタンスでした。さて、どのように検討してくれるのでしょうか。

そもそも、厚生労働省と財務省が異なる案を提示して、います。小泉さん、坂口さんは、いったいこの両者をどのように処理するのでしょうか。また、足して二で割るような対応をするのでしょうか。自分たちの主張や考え方はないのでしょうか。国民の皆さんには、国会論戦をよしくチェックして頂きたいと思えます。

年金財源の無駄遣いの責任

また、年金制度を改革するだけではなく、国民の皆さんが預けていた保険料が無駄な施設を作ったり、株式投資に回して損失を被ったりしていた事実を、徹底的に明らかにする必要があります。改革の名を借りて過去の事実を隠ぺいすることは許されません。このことを、今後の国会論戦の中で厳格に追及していきたいと思えます。頑張ります。



